

記入例

設備・備品等一覧表

サービス種類 (訪問介護相当サービス)

事業所名・施設名 (●●●●●)

部屋・設備の種類	設備基準上適合すべき項目についての状況	適合の可否
サービス提供上配慮すべき設備の概要 ①事務室 ②相談室 ③洗面所 消火設備その他の非常災害に際して必要な設備 ④消火器 ⑤火災通報装置 ⑥スプリンクラー ⑦自動火災報知設備	①個人情報の適切な取り扱い等に配慮した専用の事務スペースを設けている。また、利用者の個人ファイルは鍵付きのキャビネットに保管している。 ②相談者のプライバシーに配慮し、独立した部屋を設けている。 ③感染症予防を図るため、手指洗浄用の消毒液を設置している。 ④粉末系消火器を1か所に設置。 ⑤事務室に設置された自動通報装置により、緊急時には消防署に自動通報される体制を確保。 ⑥閉鎖型湿式スプリンクラー設置済み。 ⑦事務室、相談室にイオン化学式スポット型煙感知器を設置。	
備品の目録	備品の品名及び数量	適合の可否
※記述済みの物を除く <<事務室>> 机 イス キャビネット 電話 コピー機 パソコン <<相談室>> 机 イス	机 4個 イス 4脚 キャビネット 1台 電話 1台 コピー機 1台 パソコン 2台 机 2個 イス 4脚	

備考1 申請するサービス種類に関して、基準省令で定められた設備基準上適合すべき項目のうち、「居室面積等一覧表」に記載した項目以外の事項について記載してください。

2 必要に応じて写真等を添付し、その旨を併せて記載してください。

3 「適合の可否」の欄には、何も記載しないでください。

記入例

設備・備品等一覧表

サービス種類 (通所介護相当サービス)

事業所名・施設名 (●●●●●)

部屋・設備の種類	設備基準上適合すべき項目についての状況	適合の可否
サービス提供上配慮すべき設備の概要 ①食堂及び機能訓練室 ②静養室 ③相談室 ④事務室 ⑤浴室 ⑥トイレ 消火設備その他の非常災害に際して必要な設備 ⑦消火器 ⑧自動通報装置 ⑨スプリンクラー ⑩煙感知器	①食堂及び機能訓練室は70.4㎡で、定員20人1人当たりで換算すると3.52㎡であり、十分な広さを確保している。 ②静養室は利用者の静養に配慮し、独立した部屋にベッドを2台設置している。 ③相談室は相談者のプライバシーに配慮し、独立した部屋を設けている。 ④個人情報の適切な取り扱い等に配慮し、鍵のかかる事務室を設けている。また、利用者の個人ファイルは鍵付きのキャビネットに保管している。 ⑤個浴1、特浴1。床の滑り止めや手すり、シャワーチェアの設置により安全な入浴ができるよう配慮している。 ⑥トイレは3箇所、そのうち2箇所は車椅子対応としている。 ⑦粉末系消火器を計3か所に設置(玄関、食堂及び機能訓練室、廊下)。 ⑧事務室に設置された自動通報装置により、緊急時には消防署に自動通報される体制を確保。 ⑨閉鎖型湿式スプリンクラー設置済み。 ⑩食堂及び機能訓練室、静養室、事務室にはイオン化学式スポット型煙感知器を設置。	
備品の目録	備品の品名及び数量	適合の可否
※記述済みの物を除く <<事務室>> 机 イス キャビネット 電話 コピー機 パソコン <<食堂及び機能訓練室>> テーブル イス <<相談室>> 机 イス 自動車	机 2個 イス 2脚 キャビネット 1台 電話 1台 コピー機 1台 パソコン 2台 テーブル 4台 イス 24脚 机 2個 イス 4脚 ・自動車(車種:○○ 8人乗り) 1台	

備考1 申請するサービス種類に関して、基準省令で定められた設備基準上適合すべき項目のうち、「居室面積等一覧表」に記載した項目以外の事項について記載してください。

2 必要に応じて写真等を添付し、その旨を併せて記載してください。

3 「適合の可否」の欄には、何も記載しないでください。